

1 年齢別身長体重

1 男

Table with columns for 区分 (Division), 身長 (Height), 体重 (Weight), 胸囲 (Chest Circumference), and 座高 (Seat Height). Rows include 幼稚園 (Nursery), 小学校 (Elementary School), 中学校 (Middle School), 高等学校 (High School), and へき地(再掲) (Remote Areas (Re-posted)).

- 1. 年齢は、4月1日現在の満年齢である。以下の各表においても同じ。
2. 高等専門学校の学生は高等学校の欄に含めた。以下の各表においても同じ。
3. 高等学校の「夜間」の欄には、定時制の高等学校で夜間の授業を受けている者のみを集計し、「昼間」の欄にはそれ以外
4. この表の「受検者数」は推計人員である。
5. 本年度の「標準偏差」は過去5か年間の数値から最少自乗法によって推計したものである。
6. 「標準偏差」とは、平均値の周りの二次のモーメントで分布のちらばりの度合を示すものである。正規分布の場合はm位の分布は普通正規分布と考えられるから、たとえばこの表で3歳の幼児(男)の平均身長が97.5cm、標準偏差が4.2c

胸囲座高の平均値

2 女

Table with columns for 区分 (Division), 身長 (Height), 体重 (Weight), 胸囲 (Chest Circumference), and 座高 (Seat Height). Rows include 幼稚園 (Nursery), 小学校 (Elementary School), 中学校 (Middle School), 高等学校 (High School), and へき地(再掲) (Remote Areas (Re-posted)).

の者を集計した。以下の各表においても同じ。

土σの範囲に全体の68.3%, m±2σの範囲に95.5%, m±3σの範囲に99.7%の度数が含まれる。(m=平均値, σ=標準偏差) 体mであることを知れば, 97.5±4.2すなわち93.3~101.7cmの範囲に全体の68.3%の幼児が含まれることがわかる。この場合ある。